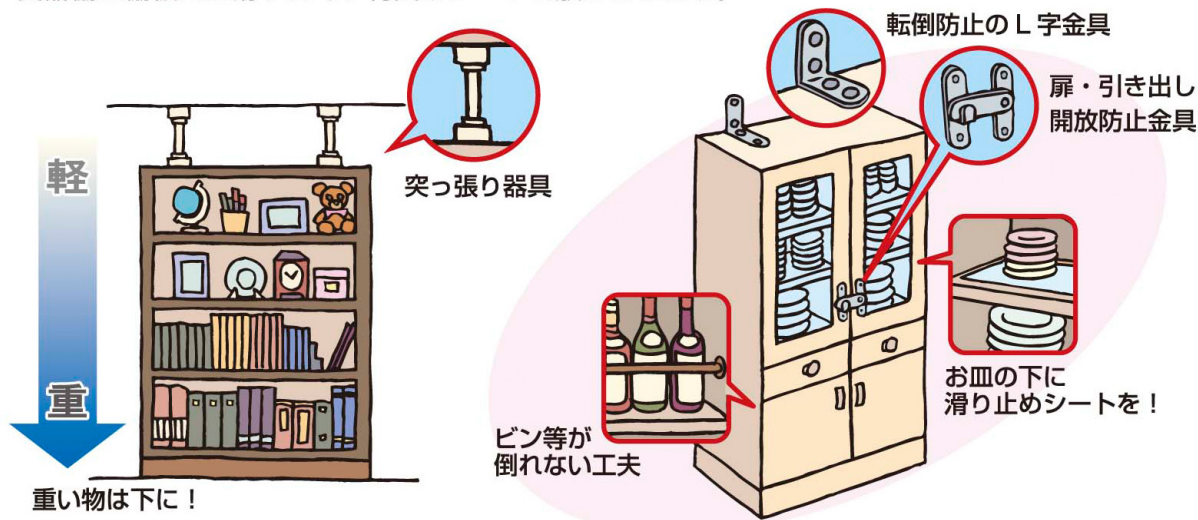


家の中を安全にしましょう

地震発生時、家具の転倒によってケガをしたり、避難経路がふさがれてしまったりすることがあります。家具の固定や置き方の工夫を行いましょう。また、火災発生やガラスの破片など、二次的災害へも備えましょう。

1 家具の転倒・落下を防ぐ

重いものや大きなものは棚の下のほうに収納し、L字金具や突っ張り器具などで家具を固定しましょう。食器棚の棚板には滑りにくい材質のシートを敷きましょう。



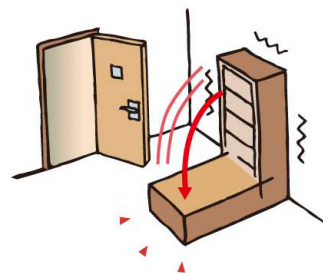
2 寝室、子どもやお年寄りのいる部屋には家具を置かない

就寝中に地震に襲われると危険です。子どもやお年寄り、病人などは逃げ遅れる可能性があります。



3 安全に避難できるように、出入口にはものを置かない

出入口までの通路に、家具など倒れやすいものを置かないようにしましょう。



4 火災への備え

消火器や火災警報器、感震ブレーカー・コンセントの設置、地震保険への加入などをおこなしましょう。

※火災保険だけでは、地震による火災への保険金は支払われません。



5 室内での備え

窓ガラスや食器類の破片対策として、飛散防止フィルム、スリッパの準備をおこなしましょう。

